

問題【英語】

中学2年で、不定詞（to do）と動名詞（doing）を習います。今日はその区別に関する問題です。次の英文で、正しいのはどちらでしょう。

- (1) He wanted (to eat / eating) hamburgers.
- (2) Ken finished (to do / doing) his homework.
- (3) I am interested in (to play / playing) archery.
- (4) Remember (to go / going) to the hospital tomorrow morning. [高校レベル]

豆知識 雑学コラム

不定詞と動名詞の違い

中学2年で「不定詞」と「動名詞」という二つの内容を学びます。どちらも「～すること」という意味を表せますが、この二つは完全に同じ「～すること」を表すわけではありません。今日はこの違いを見てみましょう。ここでは説明のために、文全体でのポケットの持ち方を決めている動詞をメインの動詞ということにします。

このとき、カギになるのは、以前に取り上げた前置詞 to のイメージです。to のイメージは「到達点」でしたが、不定詞ではこの「到達点」に動作が来ています。そのため、不定詞には、メインの動詞の時点から見て「これから～する」というイメージが伴っているのです。一方で、やや強引に思えますが、動名詞には不定詞ができないことをやってもらいます。「これから～する」という未来的なイメージではうまくいかない過去のイメージ、つまりメインの動詞の時点から見て「すでに～している」というイメージを動名詞に負わせるのです。こういった原則に合わせて考えると、ほとんどの問題に正解できます。

ただし、一つだけ注意しなければならないことがあります。前置詞の後ろに「～すること」を入れる場合、それがいつのことであっても動名詞を使わなければなりません。まとめると次の図のようになります。



【注意】前置詞の後ろ→いつのことでも動名詞(doing)

中学校でも高校でも、後ろに不定詞しかとれない動詞、後ろに動名詞しかとれない動詞の区別が試験によく出ます。もちろんこれらを覚えるための語呂合わせがありますが、私は語呂合わせでばっちり覚えられたことはありません。英語を教えているくせに、記憶力は非常に悪いのです。そのため(?)、授業で語呂合わせを紹介するとき「何だったっけ…」となることが多々あります。私のように丸暗記が苦手な人は、それぞれのコアから考えていきましょう。考える力が要求されますが、うまくできるようになると暗記する内容を大幅に減らせます。

【解答】

(1) to eat (4) 80

(2) doing

(3) playing